

【河川課所管 河川整備計画策定の報告資料】

○河川整備計画策定の報告

- ・木曾川中流圏域河川整備計画



# 平成24年度

## 河川整備計画策定の報告

### 木曾川中流圏域

県土整備部 河川課

## 河川整備計画について

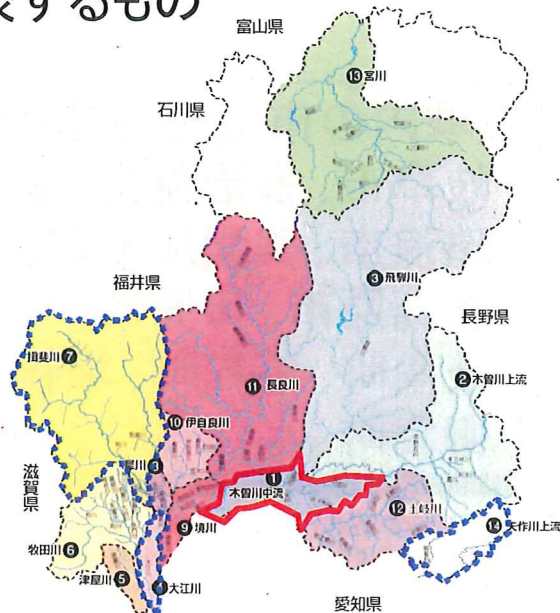
### 河川整備計画とは

- ・河川法第16条の2に基づき、学識経験を有する者の意見を聞き、関係住民らの意見を踏まえて今後20～30年間の河川整備の進め方を定めて、公表するもの

### 河川整備計画の策定状況

策定必要数	策定済み	H24策定	未策定
14圏域	10圏域	1圏域	3圏域
未策定圏域 大江川圏域、矢作川上流圏域、揖斐川圏域			

凡例  
— H24策定  
- - - 未策定



# 河川整備計画について

## 河川整備計画と事業再評価との関係

- 河川整備計画の策定の際には、河川法に基づき、学識経験を有する者、関係住民、関係市町村長の意見を聴くこととしており、「岐阜県河川整備計画検討委員会」等を設け、意見聴取を行う。
- 河川整備計画の策定は、岐阜県公共事業再評価要綱により、事業再評価に代わる手続きとして定められている。

『岐阜県公共事業再評価要綱 第13条』(河川事業、ダム事業の取扱)

河川事業、ダム事業における再評価の実施手続きについては、(略)、河川整備計画の策定変更の際、(略)、事業評価監視委員会に代えて、河川整備計画検討委員会において審議を行うものとする。

- 河川整備計画の策定・変更の際、学識経験者から構成される検討委員会等が設置されている場合、本委員会に代わり審議を行うものとし、その審議結果を報告することとされている。

『岐阜県事業評価監視委員会運営要領第2の4』(河川整備計画の策定・変更の手続きによる場合の取扱)

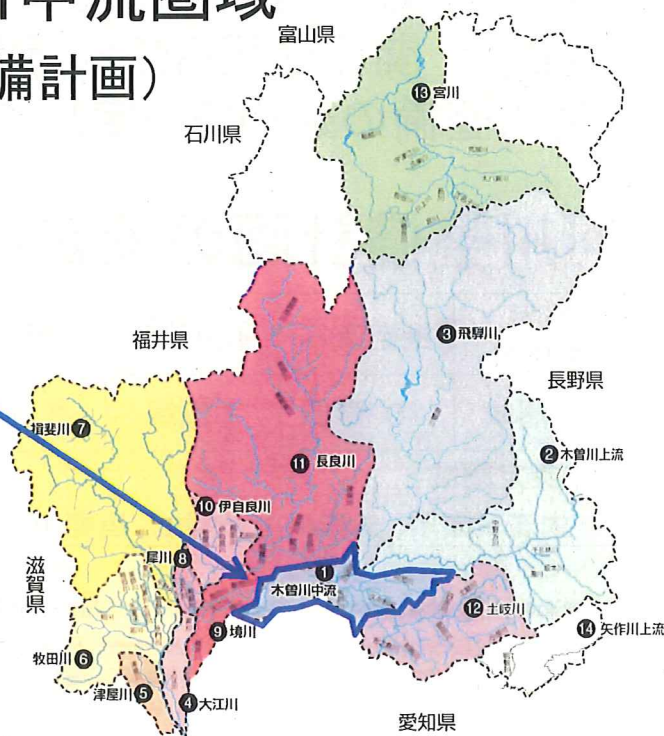
河川事業、ダム事業については、河川整備計画の策定・変更の際、(略)、事業評価監視委員会に代えて、河川整備計画検討委員会等において審議を行うものとし、その審議結果について、事業評価監視委員会に報告するものとする。

## 報告内容

- ・平成24年11月27日策定  
木曾川水系 木曾川中流圏域  
(木曾川中流圏域河川整備計画)

### 圏域内の市町村(7市4町)

岐阜市、多治見市、関市、瑞浪市、美濃加茂市、各務原市、可児市、岐南町、笠松町、坂祝町、御嵩町

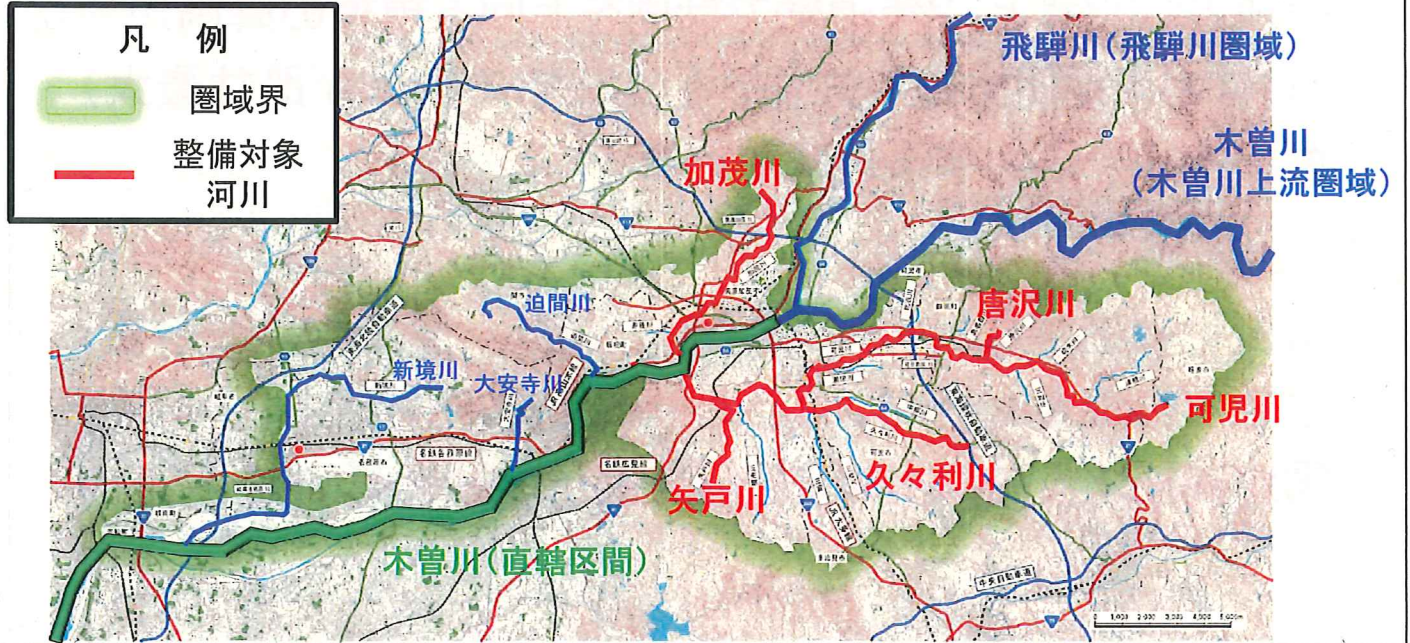




# 木曾川中流圏域の概要

主な河川として、可児川、加茂川、新境川などがある。

圏域面積：約334km<sup>2</sup>    圏域内人口：約33万人  
 幹川延長：約102km



## 治水に関する課題

### 計画対象河川における過去の主な水害 (直轄区間は含まない)

洪水発生年月	発生原因	浸水面積 (ha)	床上 (戸)	床下 (戸)
S34.9	台風第15号	—	11	396
S36.9	台風第18号	—	2	182
S45.6~7	梅雨前線豪雨他	142	21	144
S46.8~9	台風第23号他	35	14	12
S47.6~7	断続した豪雨他	53	5	12
S49.7	断続した豪雨	210	109	907
S49.8~9	台風第14号他	9	0	33
S50.6~7	豪雨	0.3	0	13
S51.9	台風第17号他	5	0	28
S55.8	豪雨	1.3	0	23
H4.8	豪雨	9	0	30
H22.7	梅雨前線豪雨	28.6	28	22
H23.9	台風第15号	2.3	15	12



平成22年7月



平成23年9月



# 治水に関する現状と課題

## 治水上の課題

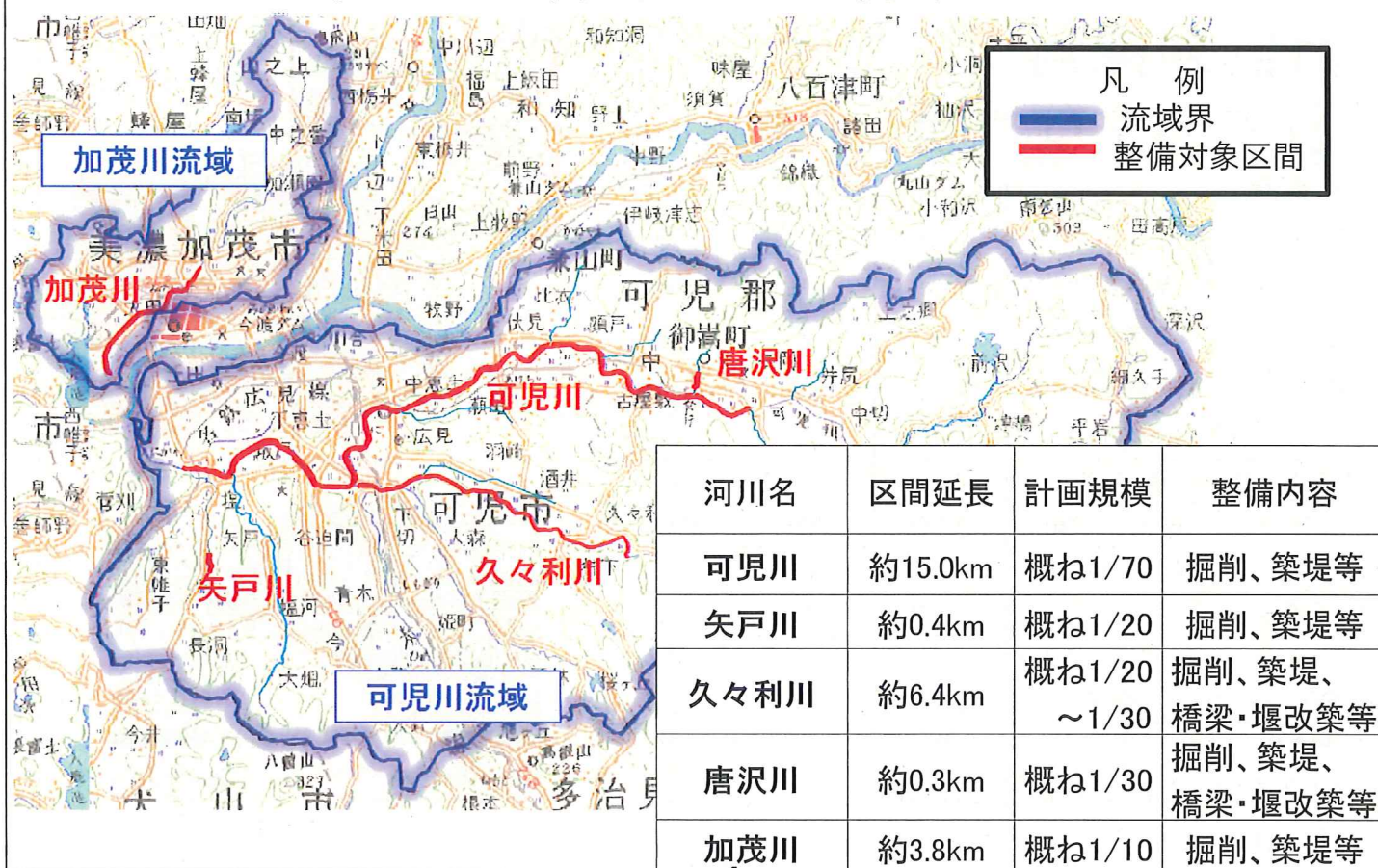
可児川流域(可児川、久々利川、矢戸川、唐沢川)

- ・平成22、23年と、**2年連続で計画を上回る規模の降雨**が発生  
(いずれの河川においても、平成22年の洪水が**既往最大**)
- ・**再度災害を防止**する対策が必要

加茂川流域

- ・市街化の進展により、**平成22年、23年に浸水被害**が発生
- ・木曾川合流点付近は、**たびたび内水被害**が発生
- ・**国が実施する内水対策と整合を図った対策**が必要

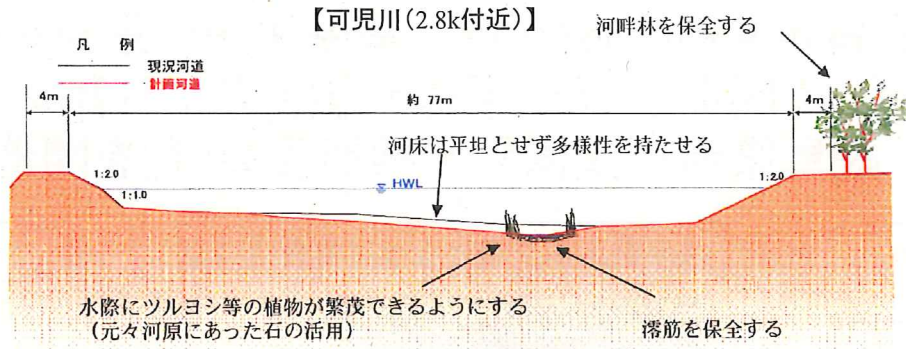
## 河川工事の目標と施工場所





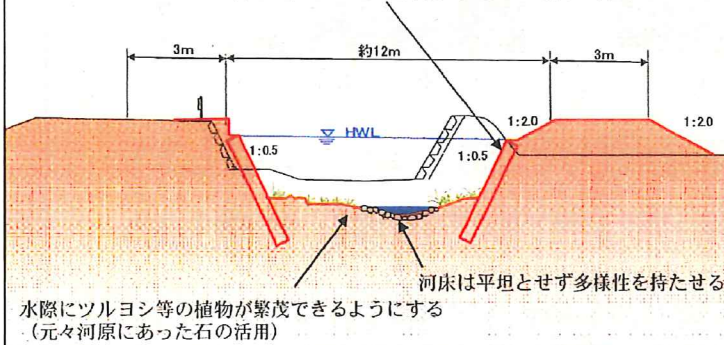
# 河川工事の内容(計画横断イメージ図)

【可児川(2.8k付近)】

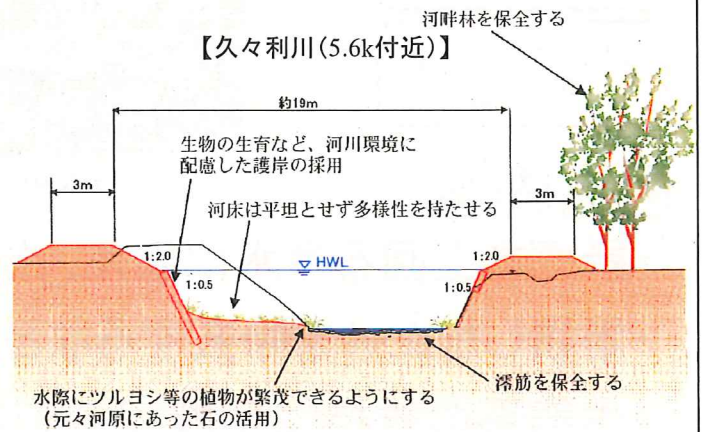


【矢戸川(2.2k付近)】

生物の生育など、河川環境に配慮した護岸の採用



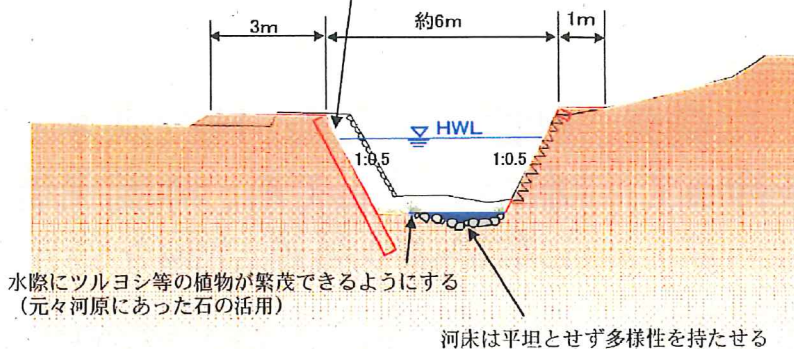
【久々利川(5.6k付近)】



# 河川工事の内容(計画横断イメージ図)

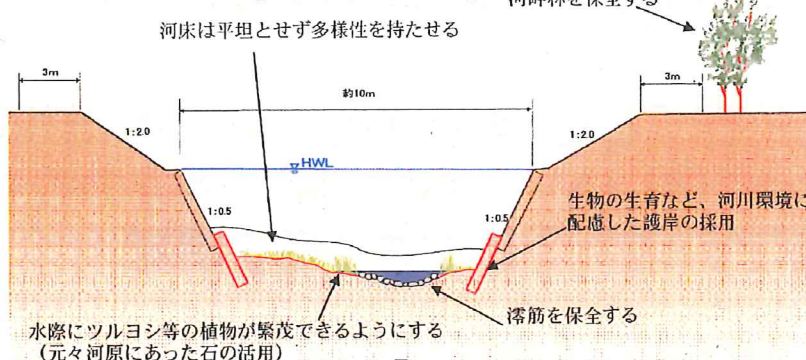
【唐沢川(0.38k付近)】

生物の生育など、河川環境に配慮した護岸の採用



【加茂川(2.7k付近)】

河床は平坦とせず多様性を持たせる





# 河川整備に関する意見聴取

- ・整備計画を策定するにあたって、関係住民の意見を聴くため「地域検討会」を開催。また、学識経験を有する者などの意見を聴くため「岐阜県河川整備計画検討委員会」を開催

地域検討会(6回)



岐阜県河川整備計画検討委員会(2回)



H24. 11策定

住民アンケート1回目  
(18,500部)

住民アンケート2回目  
(255部)



地域検討会状況(H24.1.12)



検討委員会状況(H23.12.21)

## 意見内容

- ・**計画を上回る洪水**に備え、出来る限り改修を行って欲しい
- ・堆積した土砂を除去するなど**適切な維持管理**をして欲しい
- ・**生態系の維持に配慮**した河川整備を行って欲しい

# 河川整備に関する意見聴取

## いただいたご意見に対する対応方針

ご意見の内容	対応方針
計画を上回る洪水に備え、出来る限り改修を行って欲しい	計画を上回る、H22洪水相当の洪水が発生しても、再度災害が発生しないよう河道計画を作成
堆積した土砂を除去するなど適切な維持管理をして欲しい	河川管理上支障のある堆積土砂等を除去する旨を明記
生態系の維持に配慮した河川整備を行って欲しい	現在の良好な自然環境を維持するために、現況河道の改変を最小限に留める旨を明記

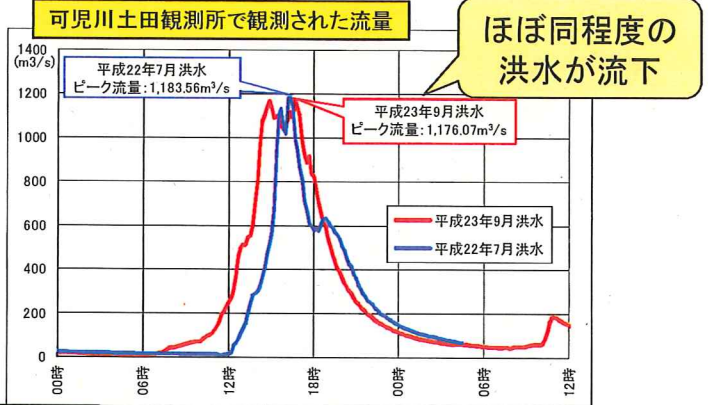


(参考)H22の7.15豪雨後の可児川緊急改修による被害低減効果

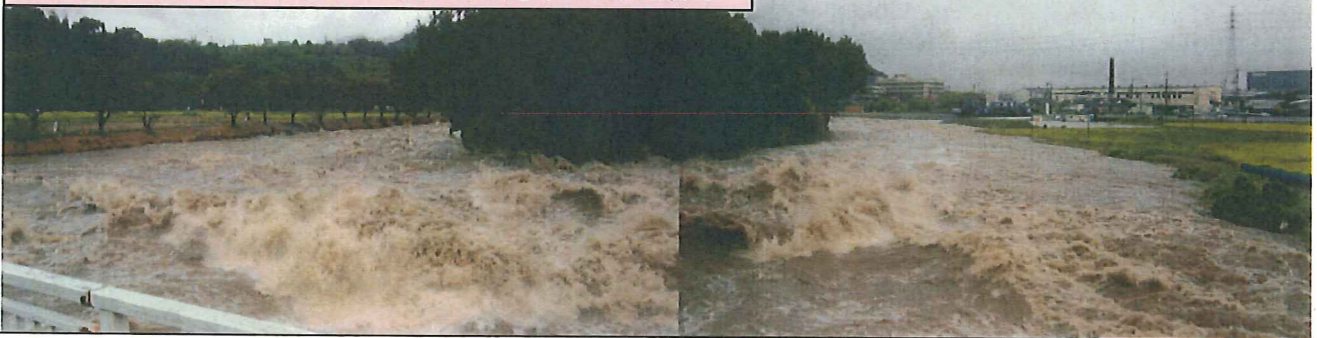
可児川では、130年に1度程度発生する規模の雨が、平成22年と平成23年に連続して観測された。

可児川全流域平均雨量の確率評価

	種別	6時間
H22.7.15 豪雨	雨量(mm)	215
	確率	1/130
H23台風15号 豪雨	雨量(mm)	214
	確率	1/130



平成23年9月20日16時頃の可児川(可児市土田)の様子

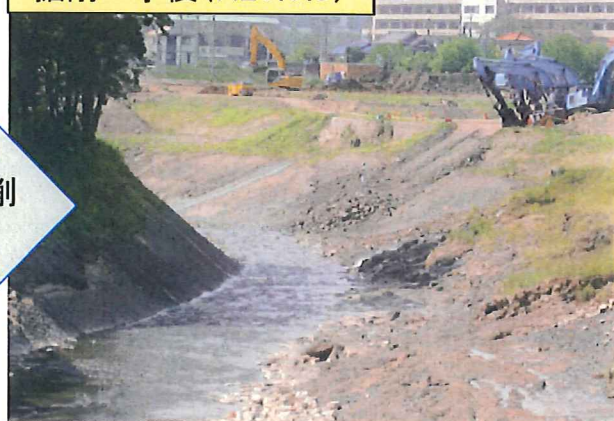


幸いにも河道の掘削工事を進めた効果で、再度の災害は防止できた。

着工前(H23.1)



掘削工事後(H23.9.9)



岩掘削  
など

上記写真の撮影位置



平成23年9月20日の豪雨の際には、駐車場の一部(約0.4ha)が冠水するも、建造物被害、人的被害は、いずれも発生しなかった。

(参考)平成22年度7.15豪雨における土田地区の被害

浸水面積: 約14.8ha  
 建造物被害: 床上浸水4戸  
 床下浸水1戸  
 人的被害: 死者1名、行方不明者2名  
 その他被害: トラック28台、乗用車21台流出